

ブリードアウト不良の原因と対策

～ポリプロピレンを中心に～

日時 2015年12月18日(金) 10:30～16:30

会場 江東区産業会館 第1会議室 東京都江東区東陽4-5-18

受講料 49,980円 ※昼食・資料付

(税込) ※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。
 ※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

主催 (株)R&D支援センター

定員:30名

※満席になり次第、

募集を終了させていただきます。

講師 小林 豊 氏 / (株)プライムポリマー 自動車材研究所 所長付 博士(理学)

趣旨

実務において高分子材料のブリードアウト不良が発生した時に、どのように分析して原因を特定するのか。根本となる原因とたどりつき、解決策を考える道筋を、事例と原理に沿って分かりやすく説明します。

プログラム

1. ブリードアウト不良の現象と基本原理

- 1-1 ブリードアウト不良とは何か
- 1-2 ブリードアウト不良と類似した現象
(包装材から食品への添加剤の移行、フォギングなど)
- 1-3 ブリードアウト不良の感覚的な説明
(高分子材料の特性、添加剤)
- 1-4 基本原理の科学的な説明(拡散、溶解度)

2. ブリードアウトと関係する添加剤

- 2-1 定性的な分析
- 2-2 定量的な分析
- 2-3 なぜ添加剤を使わなければならないのか
(劣化防止、機能性の付与)
- 2-4 添加剤の拡散と溶解

3. ブリードアウトと成形加工

- 3-1 プラスチックの構造
- 3-2 成形加工による構造の変化
- 3-3 成形加工によるブリード性の変化

4. 総合的な対策

- 4-1 製品の機能のために添加剤を使わなければならないとき
- 4-2 意図しないブリードアウトに対して
- 4-3 応用問題:接触に伴う添加剤などの移行

『ブリードアウト不良の原因と対策～ポリプロピレンを中心に～』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 ・お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。 ・Eメールまたは郵送でセミナー・書籍ののご案内をお送りします。 ・ご案内は(株)R&D支援センターおよびS&T出版(株)からお送りします。			
		<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-3599-5811)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。